

府民の命と暮らしを第一に!



病院や介護施設が まちからなくなる?



**京都府政
CHANGE!**

物価高騰や人手不足で、医療機関や介護施設の経営は深刻。
このままでは地域の医療・介護体制が壊れかねないなか、
京都府は、国の医療・社会保障削減に追従しています。

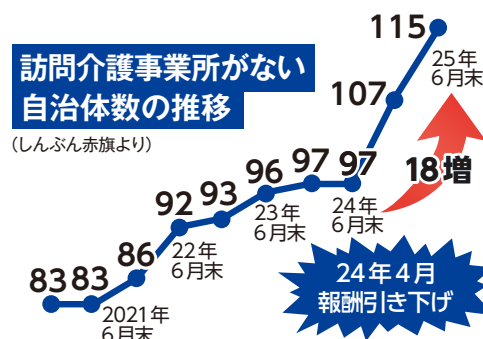
「11万病床削減」 OTC 「市販類似薬の保険外し」 いのちの危機

自民・公明・維新の3党は、4兆円の医療費削減で合意。国民
民主も同調しています。OTC類似薬が保険適用から外れ
ると、患者負担は数倍から数十倍に増えてしまいます。
また、2024年度介護報酬引き下げなどにより、在宅介護
の要である訪問介護事業所がゼロの自治体が全国で増え
ています。

国いいなりで進む 京都の医療・介護の崩壊

京都府内では公的病院を含め、291病床もの削減が決定されまし
た。このままでは地域医療の崩壊を招き、安心して医療にかかる
ことができなくなります。

また、訪問介護事業所などへの府の支援は不十分で、和束町の一
ように独自に赤字を補填した自治体もあります。こうした自治体の
努力にこたえることこそ、京都府の果たすべき役割です。



京都府の訪問介護事業所数は…

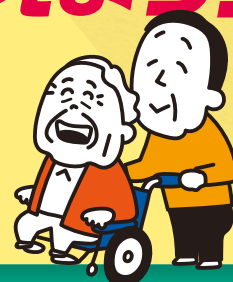
大山崎町・井手町・和束町・南山城村・
伊根町が1、笠置町がゼロ

2026春
府知事選



地域の医療・介護を守る 府政へ変えよう!

- ▶ 医療機関や介護事業所、市町村へ直接支援を
- ▶ 国に診療報酬・介護報酬の引き上げ提言を
- ▶ 医療・介護ワーカーの処遇改善を



日本共産党府議会報告

日本共産党京都府議会議員団は、
上記の見解を発表しました。
2025年10月



HP



YouTube



LINE

日本共産党 京都府議会議員団 議会報告

発行：日本共産党京都府議会議員団 〒602-8041 京都市上京区下立売通新町西入 京都府議会内
TEL：075-414-5566 FAX：075-431-2916

府民の命とくらしを第一に!

大幅な賃上げ実現! とんとんくらし応援の府政へ



食料品をはじめとした値上げラッシュにまったく追いつかない賃金。物価高騰からくらし・営業を守る政治が必要です。

世論は圧倒的に 消費税減税



府知事は議会答弁で、「税率は国において検討されるべきもの」と繰り返すだけです。日本共産党は、消費税を緊急に5%に下げることがを主張。大企業への過度な減税をやめて適正な税負担を求めれば、負担軽減と社会保障の充実はできると提案しています。

賃金UPでくらしを底上げ!

京都の最低賃金はやっと時給1122円に。それでも労働者にとっては不足しており(京都総評の調査では1900円必要)、事業者には重い負担です。くらしと地域経済を元気にするには府の直接支援が欠かせませんが、知事は「環境整備」にとどまり、直接支援に背を向けています。

中小企業の倒産 350件 (2024年)



2024年の企業の倒産件数は、前年比15.9%増、12年ぶりの水準です。

府内トップ10社の内部留保(資本剰余金と利益剰余金の合計)が7年間で1.5倍に増える一方、10社のうち給与が比較できる7社の従業員1人当たりの賃上げ率は1.1倍にとどまっています。



※京都民報社の調査にもとづき作成

2026春
府知事選



くらし・賃上げ 最優先の府政へ転換を!

- ▶ 大幅賃上げ実現で地域経済の好循環を
- ▶ 中小企業・小規模事業者には社会保険料の軽減と直接支援を
- ▶ 国にインボイス制度中止・消費税減税の提言を

